



現地校 (12)

日米で、ユニークなサマースクール

滞米3年で中学1年の子どもがいます。英語の勉強に慣れてきましたが、日本語の力が少し落ちてきているのが心配です。今年の夏は、勉強も含めたユニークな体験をさせたいと思っています。中学生向けのユニークなサマー・スクールはありませんか？



日米の私立校が提供する
ユニークなサマースクール。
バイリンガルにて集団生活体験！

日本またはアメリカの学校が提供する、世界中から中学生中心の参加者が寮生活を共にして、言葉の学習や様々な体験をできるユニークなサマースクールを紹介します。

慶應 NY 学院 (NY 州 Purchase)

日英バイリンガルのサマースクールを実施しています。

「ハンズオン形式の映像制作ワークショップ」が特徴で、「映像制作のプロたちによる実践的な指導を通じ、短編作品を作ります。1グループに1人のインストラクターがつき、カメラの使い方、映像表現、基本的な編集テクニックを学びます。プログラム最終日には、各グループが作成した作品の試写会を行います。」

その他、ESLと日本語クラスや、ダンス・文化交流イベント・ブロードウェイ・ミュージカル鑑賞などのフィールドトリップも含めてプログラムが構成されています。また、バイリンガル・バイカルチュラル教育の選択科目を受講も出来ます。

緑豊かなキャンパスにある寮で、日米各地から集まった仲間たちとの共同生活を体験し、国際的な交流を深めることが出来ます。

明德義塾 (高知県須崎市)

日米交流の先駆者のジョン万次郎が船出した高知県の、太平洋に面したキャンパスでの3年目のプログラムです。

午前中は習熟度別の日本語・国語の授業、午後はキャンパス外での見学やアクティビティを通しての日本の文化・自然を体験、さらに、夜は自由時間や和太鼓体験、と朝7時半から夜10時半までの盛りだくさんの内容です。

明德義塾では全生徒数の3割、約350名の留学生です。その留学生のための日本語・国語教育プログラムがあるので、「日本語の会話も不自由」から「古典も読める」までの幅広いレベルの学習ができます。

アメリカ・アジア・ヨーロッパと世界中から、現地校・インター校・補習校・日本人学校で学ぶ生徒と、非常に多様な子ども達が参加してきます。家族揃っての日本への一時帰国の機会を利用する参加者も多くみられます。

参加者は学寮・食堂で共同生活をして交流を深めると同時に、夏休み期間中の集中授業やクラブ活動で寮生活を続けている明德義塾の中・高生との交流も行われます。



アメリカでの中学生対象のサマースクールは、学校区などが実施する、現地校での学習の「補習」を目的としたプログラムが一般的です。また、日本に一時帰国時の中

学校での「体験入学」も、1学期終了直前に「お客さん」で参加です。

さらに、アメリカで生活する子ども達は集団生活の機会に恵まれません。短い期間ですが、同年齢の子ども達と寝起きを共にし、共に学び・活動する場を与えてみませんか。これまでの参加者は「まだ行きたい」と言っているそうです。

松本 輝彦

日米のユニークなサマー・スクール

学校	慶應ニューヨーク学院	明德義塾中学・高校
プログラム	US-Japan Cultural Experience 2011	Japan Summer School 2011
期間	2011/7/24 ~ 8/7 (15日間)	2011/7/17-28 (12日間)
会場	慶應義塾ニューヨーク学院 NY 州 Purchase	明德義塾竜キャンパス 高知県土佐市
参加者	日本語・英語を母国語とする者 合計 90 名	海外の学校で学ぶ子ども達 男女 各 22 名
対象	日本人の場合は、中学生 (2011 年 4 月で高校 1 年入学者も含む)	小学 5 年~中学 3 年 (高校編入・留学希望者は参加可)
参加費と 含まれるもの	4,000 USドル 授業料・宿泊費・食費・ デイトリップ経費など	14 万円 プログラム参加費・宿泊費・食費・ 送迎費 (高知空港 / 高知駅と学校間)
特徴	グループでの映像制作を通じ、 異文化交流や仲間とのコミュニケーション、 その表現方法のテクニックを学ぶ。	日本語・国語のスキルアップ 日本の文化・自然を体験 基礎学力の確認 / 指導
申込み開始	2011 年 1 月中旬	2011 年 1 月中旬
HP	http://www.keio.edu/summerprograms	http://www.meitoku-gijuku.ed.jp/sc